

～家族のきずなを深め、地域で「家庭」を支える県民ぐるみの運動～

「ひょうご家庭応援県民運動」だより VOL. 24

ひょうご家庭応援県民運動とは

県民一人ひとりが家族・家庭の大切さを考え、きずなを深めるとともに、地域で家庭を支える多様な取り組みを推進するため、兵庫県内の地域団体・NPOや企業、各種団体からなる「ひょうご家庭応援ネットワーク会議」が様々な取り組みを展開しています。

家族の時間は食事から

平成26年度の「食育に関する意識調査」によりますと、家族と一緒に食事をする頻度は右図のようになっています。

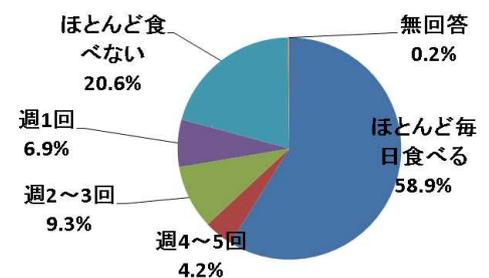
朝食又は夕食を家族と一緒に「ほとんど毎日食べる」人の割合は、朝食58.9%、夕食65.0%であり、平成25年度の調査結果（朝食48.2%、夕食56.2%）と比べ、それぞれ10.7ポイント、8.8ポイント増加しています。

一方、食事を家族と一緒に食べないことについて、「ほとんど毎日食べる」と回答した以外の人に対してどう思うか尋ねたところ、「一緒に食べたいが、家族と通勤通学等で在宅時間が違う」を挙げた人が、朝食では74.5%、夕食では85.1%で、他のどの項目よりも高くなっています。

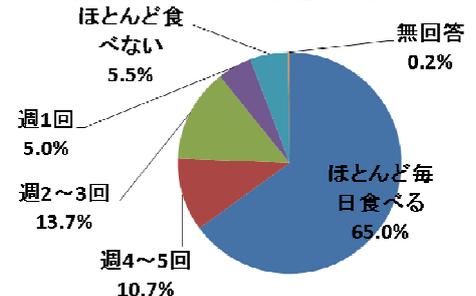
また、同調査によりますと、家族との食事について、「一緒に食事をするのは楽しい」かについて、「そう思う」（「とてもそう思う」及び「そう思う」の合計）と回答した人の割合は90.0%となっています。

多くの方が、家族と一緒に食事をするのは楽しいと思っていますが、在宅時間が異なることが家族と食事ができない大きな要因となっています。できる範囲で在宅時間を合わせ、家族と一緒に食事をする事で、家族のきずなを深めませんか。

家族と一緒に食事をする頻度(朝食)



家族と一緒に食事をする頻度(夕食)



出展：内閣府「平成27年度版食育白書」

第9回(平成28年度)「家族の日」写真コンクール あなたの作品を募集しています

家族のきずなを深めるきっかけづくりを進める「家族の日」運動の一環として、「家族の日」写真コンクールの作品を募集します。

9月30日(金)までに所定の応募票を作品の裏に貼付し、下記「ひょうご家庭応援ネットワーク会議事務局(兵庫県男女家庭課)」へ郵送または持参してください。

兵庫県知事賞をはじめ入賞者14名には、副賞を贈呈します。

詳しくは、兵庫県ホームページから「家族の日写真コンクール」で検索してください。



作成・発行：ひょうご家庭応援ネットワーク会議（こころ豊かな美しい兵庫推進会議・家庭応援団）
http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac15/ac15_000000275.html

問い合わせ先：ひょうご家庭応援ネットワーク会議事務局（兵庫県企画県民部 男女家庭課）
 〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 TEL 078-362-3169 FAX 078-362-3891
 E-mail danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

